



校報

# わきいち

和合協力 気力体力 意志強固 知識探求 創立 明治8(1875)年7月15日

〒010-0342

男鹿市脇本脇本字上野1番地1

男鹿市立脇本第一小学校

TLE 0185-25-2215

FAX 0185-22-2009

HP www2.namahage.ne.jp/~wakiichi

## 山車どんどのない夏を迎えて

校長 佐藤 和久

◆保護者の皆様、地域の皆様、暑中お見舞い申し上げます。新型コロナウイルス感染症の拡大防止を念頭に、学校でも「新しい生活様式」を取り入れた中で過ごしてきた子どもたちが、今日から例年より短い夏休みに入ります。男鹿市内の小・中学校では、臨時休校による学習時間の減少を補うために先週末まで学習に励みました。対面による学習活動も思うようにできず、物足りなかった面もあったかと思えます。また、熱中症も心配される中、マスクの着用が煩わしい日々も多かったことと思えますが、子どもたちなりに感染拡大防止に気を遣い、協力し合いながら成長してきました。

◆例年の男鹿では、これからが最も交流人口が増え、いちばん賑やかな時季を迎えます。しかし、コロナ禍の影響は避けられず、風物詩の男鹿フェス、メロンマラソン、日本海花火、そして、山車どんども中止となりました。山車どんど保存会の皆様も熟慮の末、中止という苦渋の決断をしたと会長の〇〇〇〇さんから聞いています。学校でも、子どもたちによる山車どんどの絵灯籠づくりやお囃子の明笛練習がなくなり、今年は直接、地域の伝統文化に目を向けたり、その賑わいを感じたりすることもないままに静かな夏休みを迎えました。

山車どんどの中止について、6年〇〇〇〇さんは、「小学校最後の夏、山車どんどで明笛を吹くことができずとても残念です。来年は中学生なので太鼓の担当になるけれど、5年生達にはこれからも明笛を続けてほしいです。」と話してくれました。



6年生、小泉湯公園の噴水広場にて

◆昭和62(1987)年8月6日(木)の学校沿革史には、「愛知県春日井市の児童三十七名との交流学习。午後六時から農村婦人の家で歓迎セレモニーを行い、脇本の伝統行事、七夕曳山「山車どんど」を一緒に曳いて夜九時まで交流を深める。春日井市の児童感激して帰る。本郷町内会、曳山保存会、脇一小協賛会、PTA、町内子ども育成会等、交流会成功のため積極的に援助協力してくれる。感謝。」と記されています。以前には、多くの地域の皆様から支援と歓迎をさせていただきながら、春日井市児童の山車どんどへの参加が実現し、男鹿での交流学习会の核となっていたことが分かります。しかし、残念なことに、今年度の男鹿市・春日井市児童の交流学习会も中止となっています。今年も、または、今年こそは参加したいなど思っていた5・6年生にとっては特に残念なことです。

多くの風物詩が見られない今年の夏。せめて七夕様の短冊に込められた子どもたち一人一人の願いだけは、天に通じますようにと思うばかりです。

★年次紹介  
★朝日新聞  
★地域連携  
★秋田県  
★学田校  
★県版  
★企画  
★紹介  
★企画  
★集  
★創  
★立  
★校

**小学校紹介**

周年を迎える

米・農産・肥料

**吉運商店**

代表 吉田 義美

男鹿市脇本富水字大宮28-1

☎0185-25-3410 FAX0185-47-6222

祝145周年 脇本第一小学校

株式会社 JA秋田なまはげ

ライフサービス

脇本 給油所

男鹿市脇本脇本字石館1-3

☎0185-25-3117 FAX0185-25-4224

---

祝145周年 脇本第一小学校

医療法人 興治兵衛

内科・循環器内科

**男鹿加藤診療所**

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	休
8:30-12:00	○	○	○	○	○	○	○	休
14:00-17:00	○	○	○	○	○	○	○	休

男鹿市脇本脇本字下谷地39番地1 ☎0185-22-2001

---

祝145周年 脇本第一小学校

社会福祉法人 富永会

**介護老人保健施設 男鹿の郷**

理事長 柏木 考悦

男鹿市脇本富水字南前田72

☎0185-25-2581 FAX0185-25-3030

創立145周年 男鹿市立 脇本第一小学校

男鹿市立脇本第一小学校は、明治8年7月に脇本小学校として創立し、今年で145周年を迎える歴史と伝統のある小学校です。令和2年度は、129名の児童が元気に学校生活を送っています。

学校教育目標に「心豊かに、夢に向かって生きようとする子どもの育成」を掲げ、「和合協力(思いやりや奉仕の心をもち、共に助け合う子ども)」「気力体力(健康で生き生きと活動する子ども)」「意志強固(粘り強く最後までやり抜く子ども)」「知識探求(進んで学び、深く考える子ども)」を目指す子どもの姿としています。

目標達成のため「確かな学力の育成」「豊かな人間性の育成」「たくましい心と体の育成」「教職員の研修の充実」を経営の重点とし、家庭や地域と連携し「すべては子どものために」をモットーに児童の育成に励んでいます。

## こちらこそお世話になりました！

## 母校での教育実習に励むOG大学生！



ケガの処置「消毒するね。ちょっと浸みるよ！」

7月上旬までの2週間、〇〇〇〇さん(〇〇大学〇年)の教育実習がありました。〇〇さんは、協本第二小の最終年度の入学生であり、統合後の協本第一小の卒業生です。

本校指導教員の鳥井養護教諭とともに、保健室で健康観察(フィジカルアセスメント)、ケガの処置、内科健診の前後実務、保健だよりの作成などの専門実習を行いました。また、学級担任と一緒に教科学習や学級活動での実習を体験しました。子どもたちはもちろんのこと、私たち教職員も自身の教育実習生の頃を思い出し、実習に励む姿や瑞々しい感性からたくさんの刺激をいただきました。

「これからも知識を身に付け、児童に安心感を与える対応ができるようにしていきたい。」と抱負を語る〇〇さん、夢が叶うよう協一小のみんなが応援をしています。「がんばれ！〇〇先生！」

## 願いが叶いますように！七夕飾り

なかよしホールを囲むように七夕飾りがあり、短冊に願いが書き込まれました。今年の特徴は、「はやくしんがたコロナウイルスがなくなるように」(2年〇〇〇〇さん)をはじめとした感染症の終息を願うものが多かったことです。

天にいる織姫と彦星もソーシャル・ディスタンスを取りながら出会えたでしょうか。



みんなの願いが叶うといいな

## 一票に願い込め！社会参画を意識して

6年生が、社会科「わたしたちのくらしと政治」の学習で、男鹿市議会議場の見学や模擬選挙(投票)などを通して、議会の役割や選挙の意義、市役所の取組について学びました。

「地方自治は民主主義の最良の学校である」(J. プライス)と言われます。市民生活と直結する政治の働きを考える貴重な機会となりました。



6年後には選挙権が得られるよ

## 水源地はここだ！滝の頭の名水

3年生が社会科見学で、滝の頭浄水場を訪れました。市民の大事な水源地の一つです。子どもたちは冷たく透き通った水に大驚きでした。

NHK・BSP「にっぽん縦断こころ旅」では旧協本中学校の行事で寒風山登山の帰り道、林の中に迷い、湧水の音に導かれて出た所が滝の頭であったという思い出話も紹介されています。Q. 円形分水口の取水口はいくつ？



## 初めて見た！鮮やかな赤茶色のドジョウ

5年生の男子3人が、下校途中に地域のおじさんから珍しいドジョウ(体調約9cm)を2匹いただきました。このドジョウについてネットで調べてみると、自然の中で突然変異が起り、色素が変化して生まれたドジョウであることが分かりました。夏休み前のびっくり驚きのプレゼントにとても感謝しています。



鮮やかな赤茶色のドジョウ

## コミュニティ・スクール事業の報告

### CS「語るべ！ in 協一食堂①」

第2回学校運営協議会の「熟議」

## ★「Zoom」で「オンライン会議」をしてみよう！

～体験して考える子どものネット利用とこれから～



Zoom。これは、カメラ付きパソコン、スマホ、タブレットなどから複数での同時参加が可能な「ビデオ・Web会議アプリケーション」です。最近、オンライン授業、オンライン会議、オンライン飲み会などでも利用され、広く知られるようになりました。今回は、CS委員の〇〇〇〇さんを講師(ホスト)をお願いしました。主に学習用タブレットから、ミーティングID、パスワードを入れ、ホストの許可を得て「入室」が完了です。

画面に参加者の顔が次々と映し出され、会話ができた時は、みんな大喜びでした。これまで本校の教職員19名中、Zoom利用の経験者はわずかに1名でしたので、今回のオンライン会議の体験は本当に貴重なものになりました。デジタル化の流れに乗り遅れなくても済みそうです！?



「こんにちは！ しっかり見えてるよ。」

## 初顔合わせ！ PTA授業参観・学級懇談会

今年度初のPTA授業参観と学級懇談会が夏休み前に行われました。梅雨空にもかかわらず、多くの保護者の皆様からご参加いただきました。感染症拡大防止にもご協力いただきました。本当にありがとうございました。緊張感をもちながらもがんばる子どもたちの姿を見ていただけたことと思います。また、短時間の学級懇談会でしたが、学級担任も皆様と直接お会いして学級経営等について伝えることができ、うれしく思っているところです。8月上旬からの保護者個人面談ではさらに詳しくお子さんの様子をお伝えしながら、保護者の皆様からのご相談にも耳を傾けて行きたいと思っております。



3年生は、体育館で外国語活動の学習となりました

**子どもたちの五七五** ♥日焼けしてハットトリックハイタッチ (5年 ○○○○さん) 3点奪取、ナイスゴー—ール!

♥赤色のゆかたを着ながら花火見るドーンとあがった花火も赤色 (3年 ○○○○さん) 夏の風物詩!

♥じょう水場のみ水作る休まずに男鹿市のみんなの生活ささえる (4年 ○○○○さん) 滝の頭湧水地!

♥たのしみは冷蔵庫あさりアイス取り冷たいうちに口に入れる時 (6年 ○○○○さん) ガリガリ君かな?



どきん

三年 ○○○○

うみにはいるよ ばしやん

わかめがたくさんだ ひらひら

うみがめがきたよ ひゆう

いるかもきたぞ ばしやばしや

ふぐがふくらんだあ ぶくぶく

くらげだあ びりびり

さめにかこまれたあ! どきん

※国語科「詩を楽しもう」の学習で、谷川俊太郎の『どきん』をもとに、イメージを膨らませて書いた詩です。

1日	土	夏季休業(~8/22まで)
3日	月	保護者面談(~8/7まで)
13日	木	学校閉庁(~8/15まで)
19日	水	スクールガード養成講習会
24日	月	夏休み明け授業開始、全校5校時限・給食あり、脇本地区民生児童委員あいさつ運動、夏のぐんぐん集会、ALT学校訪問⑧
25日	火	チャレンジアップテスト①(国語)
26日	水	チャレンジアップテスト①(算数)、クラブ活動⑤
27日	木	校内夏休み作品展(~9/2)
31日	月	ALT学校訪問⑨

1日	火	学校安全日・各種点検日
2日	水	委員会活動⑤
3日	木	中央教育事務所指導主事教科等訪問(授業研究会…5年国語科・1年体育科)、市児童生徒理科作品展・発明工夫展(~10日・ハートピア)
4日	金	4年校外学習(市危機管理室、津波避難タワーなど)
7日	月	第3回学校運営協議会(授業参観・給食・懇談) ALT学校訪問⑩
8日	火	5年校外学習(県水産振興センターなど)
9日	水	全校3校時限・給食あり(市郡教職員研修会のため)
14日	月	ALT学校訪問⑪
16日	水	クラブ活動⑥
17日	木	創立145周年記念 運動会(予備日:25日)
19日	土	市児童生徒夏休み作品展(~25日・ハートピア)
23日	水	クラブ活動⑥、ALT学校訪問⑫、あいさつ運動
24日	水	3年ふるさと探訪(男鹿梨選果場など)、ボランティア委員会集会
28日	月	ALT学校訪問⑬
29日	火	中央教育事務所長訪問
30日	水	6年ふるさと探訪(安田海岸など)、クラブ活動⑧

**お知らせ** ◆夏休みプール開放日

- ・8月3日(月)~7日(金)
- ・8月17日(月)~21日(金)

10:00~11:30 / 13:30~15:00

◆創立145周年記念 運動会

・9月17日(木) 8:30~11:30  
(予備日…9月25日)

**<延期となるもの>**  
(全学年) 校内マラソン大会…10月以降に延期

**<中止となるもの>**  
(全学年) 秋田県児童生徒理科研究発表会  
男鹿潟上南秋児童生徒理科研究発表会  
わか杉チャレンジフェスティバル  
男鹿市小・中学生相撲大会

**お知らせ** ★男鹿市教委から暑さ対策として、教室内の空気を循環させるサーキュレーターが設置されました。また、子どもたちには、夏用マスク(洗濯使用可)が3枚ずつ配付されています。

◆この紙面の情報は、7月27日現在のものです。今後、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点等から更に変わる場合がありますのでご承知おきください。

★問い合わせ★ 男鹿市立脇本第一小学校  
TEL 25-2215 FAX 22-2009 (教頭まで)

〈明治32(1899)年6月8日〉 天神山ニ歩兵十七聯隊ノ演習アリ。職員、生徒之ヲ見ル。(※1) 原本に句読点は無し。以下同じ。

〈明治33(1900)年9月7日〉 帝国軍艦脇本沖ニ停纜セルヲ以テ、小舟ヲ舩シテ、生徒引率、観覧ス。(※1)

〈明治38(1905)年8月2日〉 遠足旅行トシテ尋常一年有志、尋常二年以上ノ児童及職員一同、午前七時半出発、寒風山ニ向フ。十時頂上ニ於テ晝食休憩後、太田訓導ハ燈明台、柏木准訓導ハ噴火口及四隣ノ地図、小貫訓導ハ南秋及山本ノ地理ニ就テ説明シ終リテ、噴火口、かくれぎと一等ノ跡ヲ見、太田訓導、蛇ノ卵ノ解剖ヲナシ。帰路、いは志みづニ於テ胡瓜ヲ冷ヤシ、一同立食ノ有様中々面白ク、学校ニ着キシハ五時二十分。(※1)

〈明治39(1906)年5月14日〉 小貫訓導、千葉訓導、高等科児童有志式拾五名引率。秋田市ニ於ケル奥羽六縣聯合共進會観覧ノ為メ本日出発ス。(※1) ※前日から出張の伊藤校長以下、19日に無事帰校。

(註)第5回奥羽六縣聯合共進會…農産品、木工品、清酒、乾物、牛馬等が出品された。(※3)

〈明治39(1906)年10月12日〉 尋常三学年以下船川マデ筑和訓導、船木代用教員引率。尋常四学年以上ハ伊藤校長、小貫千葉両訓導、柏木准訓導引率、船川ヨリ平澤燈臺ヲ観覧シ、夫ヨリ進ンデ増川村マデ遠足旅行トシテ午前七時出発、午後六時一同帰校。(※1)

〈大正6(1917)年7月21日〉 本校ノ新シキ試ミトシテ興味ヲ以テ迎ヘラレツヽアル拜日登山第一回ヲ行ヘリ。高等科児童ハ前夜ヨリ学校ニ假泊シテ午前二時当校出発。高張り先頭ニ深キ露ヲ踏ミ寒風山ニ登ル。四時十二分、旭日晃マツテ下界ヲ照ラシ、其一瞬間ハ無我ノ人トナリ、不知不識ノ間ニ直立不動ノ姿勢ニ変居シタル所、到底草スル事能ハズ。天地自然ノ雄大ナル、併モ壮嚴ノ氣ニ觸ルヽ所ナドハ次ニ起ル感想ナリキ。六時無事帰校。洗足後直チニ、算、読ノ二科ノ授業開始シテ帰宅セシメタルハ、稍成功ニ近シトテ喜ビタリキ。(※1) ※高張り…高張り提灯のこと。

〈大正6(1917)年7月24日〉 米国ノ鳥人ト歌ハレタル飛行機乗者ノ第一人者タル、スミス氏来市。寺内競馬場ニテ飛行スルトテ、本日、五年以上ノ児童ヲ團體トシテ午前七時十五分當駅発車、観覧ニ行キ、四、五年前迄ハ、机上ノ空談トシテ一笑セシ。飛行機ハ眼前ニ高ク飛翔シテ、回轉飛行ヤラ燕落シヤラ色ヽ曲藝ヲ演ジテ少々ノ危険ナルヽナキニハ、一同、文明ノ利器ニ茫然トシ嘆声ヲ放チテ、午後六時半無事帰校シタリ。(※1)

(註)アート・スミス…アメリカの曲技飛行士。寺内の八橋競馬場には救護所やトイレが設置され、急旋回・きりもみ飛行・横転宙返り・垂直降下などを目にした観客は5万人を数えた。当時、大飛行記念絵ハガキも発行された。前年には仙台市などで飛行した(※4・6・7・10)

〈大正7(1918)年1月22日〉 雪中登山ノ変体トシテ、尋四以上ノ児童ヲシテ兎狩ヲ行ハシム。二頭ノ獲物ヲ得、意氣軒昂。正午、帰校シタリ。(※1)

〈大正7(1918)年7月13日〉 尋常六学年及ビ高等一学年児童ハ、克己旅行トシテ豊川噴油及ビ山田ノ石川老農宅ヲ訪ヒ、其遺サレタル感化ヲ味ヒ、墓ヲ吊ヒ、無事帰校セルハ、快心トスル所タリキ。此ノ行程、九里ト称ス。(※1) ※1里…3.92727 km

(註)豊川油田…豊川は藩政時代から天然アスファルトの露天掘りが盛ん。大正2年に出油。石川理紀之助…1845年～1915、老農・農聖と敬称。種苗交換会を創設。(※4・8・9)

〈昭和2(1927)～3(1928)年秋頃〉 「高等科の時だったか、田沢湖に行ったことがある。生保内まで汽車で行ったが、生保内から田沢湖まで歩いて行った。わらじを二、三足腰に付けて歩いて行った。本当によく歩いたものだと思う。にぎりめしをたくさん背負って、おやつなどなく腹がすくとにぎりめしを食べた。秋で山道を歩きながら歌を歌ったりして楽しかった。」(KSさん(昭和3年・高等科2年 卒)の談。1974年 当時の6年生取材…創立百周年記念誌から)

〈昭和40年代～平成初期〉 遠足 1年…寒風山、大湯村。2年…入道崎、戸賀。3年…門前、男鹿一周、秋田市。4年…秋田市。5年…田沢湖、十和田湖、尾去沢。(※1) ※観光施設を含む。

◆わたしたちの学校は  
令和2年7月15日に創立145周年を迎えました

《特集 故きを温ねて新しきを知る》



明治から大正、昭和、平成の  
見学・遠足・宿泊活動の変遷

明治28年(1895)に土崎での展覧会に出かけた記録が最も古く、見学は教育品展覧会(南秋田郡全部〈現・男鹿市と秋田市の一部も含む〉)のものと、南秋を三分割とした男鹿部の展覧会に分かれて実施。生徒の作品を中心にして、教師の製作した教具や当時珍しかった市販の教具等も参考作品として陳列。(※2)であったと思われます。

明治期には、日清・日露戦争など当時の国際情勢を背景とした見学や兵士の送迎もありました。大正期には、豊川油田や荒川鉱山など鉱工業関連や当時話題の飛行機の全国興行の見学もありました。(県内で最初に飛行機が飛んだのは大正3年6月20日、興行師の園部勝蔵による(※5))大正3(1914)年の脇本駅開業後も、徒歩による体力勝負の見学・遠足も見られます。

平成5(1993)年頃からは、社会科見学、校外学習と名称を変え、市有バスを活用したより教科学習と関連したものになります。また、昭和40年代から平成初期には、5・6年生の宿泊活動を夏休みに一泊二日で学校で実施した年もあります。通常期の5年宿泊活動は、昭和55(1980)年から始まり、会場を男鹿ユースホテル、岩城少年自然の家と変え、平成28(2016)年からは、なまはげオートキャンプ場を主会場に「おがっこ宿泊体験活動」として実施しています。

【出典・参考文献】

- \*1 脇本第一小学校『学校沿革史』
- \*2 男鹿市史編纂委員会『男鹿市史上巻』(1995.3.31)
- \*3 福島縣聯合共進会事務所『奥羽六縣聯合共進会事務報告 第6回』(1909.3.)
- \*4 齋藤壽胤監修 伊藤武美〔ほか〕編『目で見る秋田・男鹿・南秋の100年』(郷土出版社.2002.2.)
- \*5 秋田県広報協会『あきた(通巻56号)』(1967.1.1)～洞城利喜「人・その思想と生涯(15) 佐藤 章」
- \*6 秋田市広報課『広報あきた No.1552』(2003.4.25)
- \*7 仙台市博物館市史編さん室『せんだい市史通信 第19号』
- \*8 湯上市ウェブサイト (2008.7.31)
- \*9 石川理紀之助翁顕彰会ウェブサイト
- \*10 フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』

◆ご家族、地域の皆様、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、健康に  
知らないうちに、拡めちゃうから。  
は十分留意なされ、どうぞ自  
愛ください。



**STOP!**  
感染拡大  
— COVID-19 —